

## 三ツ岩岳(みついわだけ 1,032m)

アカヤシオが山肌を埋め尽くすこと知られている群馬県南牧村の三ツ岩岳に花の季節に合わせて行こうと年頭から計画し、いつもの第三週から第四週に変更した。しかし、今年は例年よりも春が来るのが早く約二週間前に花のピークは過ぎていた。他の代替えなども検討したがこれぞが決まらず他の見どころもあるだろうと出掛けることにした。◆参加者はゲストの中村さんを含めて18名。関越道上信越道を順調に進み下仁田ICで高速を降りる。道の駅なんもくでトイレ休憩後御荷銚スーパー林道で大仁田ダム下の駐車場に7時50分頃到着◆駐車場にはダムとの記念撮影用フォトフレームなどが置かれている。記念撮影や身支度を整え8時出発、いきなりアキレス腱が伸びるような角度の登山道を登り始めた。◆今回は時計回りのルートで登る。下りとの分岐から尾根までずっと勾配がきつい道が30分続いた。尾根に出て一息つくが今日は風が強くて寒いくらいだ。さらに大岩を過ぎるあたりから岩場に鎖(ロープ)とアドベンチャー感満載の道が続く。そして、頂上近くでやっと咲き残りのアカヤシオを見る事が出来た。9時45分山頂到着、山頂はやや狭いが廻りの山々を見渡せて気持ちのいい所だ。他の登山者さんと譲り合い、落ちないように皆さん寄り合って記念写真を撮った。◆その他の花はトウゴクミツバツツジは満開でヒカゲツツジもわずかに咲いていたようだ。登山道脇にはネコノメソウやワチガイソウそしてミヤマイラクサ、ミズの新芽などを見る事が出来た。◆下山を始めてすぐはかなりまとまって咲くアカヤシオを見る事が出来た。しかし下山路は急な滑りやすいザレた道がずっと続く、途中の竜王大権現の大きな岩に圧倒されながら上りとの分岐には11時に到着する。◆駐車場に戻り、ダムの上に行こうとしたが通行禁止となっており、しかたなくトイレ脇の広場で昼食を摂った。12時には帰ることにする。高速道路の途中で「ららん藤岡」に立ち寄り1時間ほど買物等ゆっくりしても14時30分頃には若葉に到着するという記録的に早い時間の帰宅となった。◆三ツ岩岳はゆっくり登っても3時間で周回することができるお手軽な山だが途中でポールを仕舞い両手を使って登るような岩場もある面白い山だった。@3,700(伊藤記)

